

第8次交通安全基本計画に関する政策評価書

第1章 道路交通

1 道路交通の現況	1
(1) 平成20年中の交通事故分析	1
ア 交通事故発生件数、死傷者数及び負傷者数	1
イ 交通事故の主な特徴	1
(2) 道路交通事故の長期的推移	2
(3) 交通事故の様々な分析	4
ア 24時間死者、30日以内死者及び厚生統計の比較	4
イ 近年交通事故死者が減少している理由	5
ウ 近年交通事故死傷者数が減少している理由	15
エ 生活道路における交通事故、交通死亡事故の発生状況について	
オ 交通事故死者数と交通事故発生件数等の関係について	31
(4) 陸上交通安全対策関係予算の長期的推移	33
2 第8次交通安全基本計画本体の評価	35
(1) 評価の考え方	35
(2) 第8次交通安全基本計画本体の評価	40
3 第8次交通安全基本計画本体の詳細分析	41
(1) 4つの視点に基づく評価	41
ア 少子高齢化への対応	41
イ 歩行者の安全確保	47
ウ 国民自らの意識改革	50
エ ITの活用	58
(2) 8つの柱に基づく評価	60
ア 道路交通環境の整備	60
イ 交通安全思想の普及徹底	71
ウ 安全運転の確保	88
エ 車両の安全性の確保	98
オ 道路交通秩序の維持	105
カ 救助・救急活動の充実	112
キ 損害賠償の適正化を始めとした被害者支援の推進	118
ク 研究開発及び調査研究の充実	122
(3) その他計画期間中における重要施策への対応	124
ア 飲酒運転の根絶	124
イ 自転車の安全利用の促進	129
ウ シートベルトの着用徹底	140
4 第8次交通安全基本計画の評価	146
(1) 道路交通環境の整備	146
(2) 交通安全思想の普及徹底	169
(3) 安全運転の確保	184
(4) 車両の安全性の確保	193
(5) 道路交通秩序の維持	198
(6) 救助・救急活動の充実	203
(7) 損害賠償の適正化を始めとした被害者支援の推進	208
(8) 研究開発及び調査研究の充実	214
5 まとめ	219

第2章 鉄道交通

1 第8次交通安全基本計画の評価	221
(1) 鉄道交通環境の整備	221
(2) 鉄道の安全な運行の確保	222
(3) 鉄道車両の安全性の確保	227
(4) 救助・救急活動の充実	227
(5) 被害者支援の推進	227
(6) 研究開発及び調査研究の充実	229
2 まとめ	230

第3章 踏切道における交通

1 第8次交通安全基本計画の評価	231
(1) 踏切道の立体交差化、構造の改良及び 歩行者等立体横断施設の整備の促進	231
(2) 踏切保安設備の整備及び交通規制の実施	232
(3) 踏切道の統廃合の促進	233
(4) その他踏切道の交通の安全と円滑化を図るための措置	233
2 まとめ	235

第4章 海上交通

1 第8次交通安全基本計画の評価	236
(1) 海上交通環境の整備	236
(2) 海上交通の安全に関する知識の普及	243
(3) 船舶の安全な運航の確保	245
(4) 船舶の安全性の確保	250
(5) 小型船舶等の安全対策の充実	251
(6) 海上交通に関する法秩序の維持	259
(7) 救助・救急活動の充実	259
(8) 被害者支援の推進	264
(9) 研究開発及び調査研究の充実	264
2 まとめ	266

第5章 航空交通

1 第8次交通安全基本計画の評価	269
(1) 航空交通環境の整備	269
(2) 航空機の安全な運航の確保	274
(3) 航空機の安全性の確保	278
(4) 救助・救急活動の充実	280
(5) 被害者支援の推進	281
(6) 研究開発及び調査研究の充実	282
2 まとめ	283
特記 公共交通機関における総合的な安全対策	284